

# 木簡研究 第4号

1982年11月刊 頒価 3500円

巻頭言 一木簡保存法の思い出一  
1981年出土の木簡  
1977年以前出土の木簡(4)  
呪符木簡の系譜  
木簡と上代文学 一水産物付札をめぐって一  
「漆紙文書」出土概要

坪井清足

和田 萃  
小谷 博泰  
佐藤 宗諄

# 木簡研究 第5号

1983年11月刊 頒価 3500円

巻頭言 一木簡史の研究について一  
1982年出土の木簡  
1977年以前出土の木簡(5)  
字訓史資料としての平城宮木簡  
一古事記の用字法との比較を方法として一  
平城宮出土の衛土関係木簡について  
木簡とコンピュータ  
書評『草戸千軒 一木簡1一』

関 晃

小林 芳規  
鬼頭 清明  
田中 琢  
水藤 真

# 木簡研究 第6号

1984年11月刊 頒価 3500円

巻頭言 一記紀批判と木簡一  
1983年出土の木簡  
1977年以前出土の木簡(6)  
平安時代の日記にみえる木簡  
日本古代の人口  
『木簡研究』1～5号総目次

直木孝次郎

山田 英雄  
鎌田 元一

# 木簡研究 第7号

1985年11月刊 頒価 3800円

巻頭言 一刀筆の史一  
1984年出土の木簡  
1977年以前出土の木簡(7)  
公式様文書と文書木簡  
中国における最近の漢簡研究  
英国出土のローマ木簡  
木簡史料紹介 一牛札一

土田直鎮

早川 庄八  
大庭 脩  
田中 琢  
石上 英一

# 木簡研究 第8号

1986年11月刊 頒価 3800円

巻頭言 一最後まで残る仕事一  
1985年出土の木簡  
1977年以前出土の木簡(8)  
中国簡牘研究の新動向  
中国簡牘研究の新しい動向  
倉札・札家考  
柚井遺跡出土木簡の再検討  
出土の文字資料からみた中世民衆生活の一面  
一草戸千軒町遺跡を中心に一

青木和夫

李 学 勤  
(訳) 菅 谷 文 則  
原 秀三郎  
栄 原 永遠男  
志田原 重 人

創刊号～3号は品切れ。4号以降はいずれも残部僅少。

送料 1冊 500円, 2冊 600円, 3冊 700円, 4冊 800円, 5～10冊 1500円